

帯広市図書館からこんなことを発信しています。

その15 「地球環境」 できることから、はじめよう！ ～サミット in 北海道～

7月の北海道洞爺湖サミットに合わせて、十勝管内の図書館が【地球環境】をテーマにした資料を展示します。全館で共通したテーマを取り上げて資料展示を行うのは初めての取り組みです。帯広市図書館では5月31日(土)～6月26日(木)までの期間、地球環境を考える資料を展示・貸出します。



また、6月15日(日)～7月6日(日)までの期間には、「命輝く十勝」と題して十勝の自然(動物、植物、環境)に関する資料を展示します。

両展示とも、場所は1階新着コーナーです。

*なお、十勝管内の図書館には“広域利用”という制度があります。十勝管内在住の方であれば、どこの図書館でも利用することができます。利用の方法(貸出し冊数・期間など)は図書館ごとに定められていますので、直接、希望の図書館にお尋ねください。利用カードを申請する際には、住所を確認できるもの(免許証・保険証・住民票など)が必要となります。

*帯広市図書館の場合は、図書や雑誌の貸出冊数10冊、視聴覚資料(CD・DVD・ビデオなど)は3点、貸出期間は2週間です。また、貸出中の資料は予約することができます。

当館に所蔵していない資料はお住まいの地元館で利用をお願いいたします。

貸出を受けた資料は借りた図書館でしか返却できませんのでご注意ください。

□□□□ 帯広市図書館もエコ活動をしています □□□□

図書館には、太陽光発電装置が屋上とトップライトの2箇所に設置されています。

屋上(10kwの太陽電池)の発電量は1階ロビーのパネルで、トップライト(2kwの太陽電池)の発電量は3階エレベーター横のパネルで確認することができます。太陽光発電装置で発生した直流電流をパワーコンディショナーで交流電流にして利用しています。

平成19年度の屋上装置の発電量は、年間約13,500kw、一日あたりの最大発電量207kw、一日平均約37kwでした。

帯広市環境白書(平成19年度)によると帯広市の一人あたり一日平均消費電力は6kwでした。

今月の特集

★帯広市図書館から、こんなことを発信しています。

【「地球環境」できることから、はじめよう!】

★テーマ別オススメ資料

【映画になった北海道を舞台にした小説】

【ジューンブライド】

★レファレンス最前線

こんな資料相談がありました
【ジューンブライドの由来】

★クローズアップ職業

【保育士】



O B I H I R O
C I T Y
L I B R A R Y

2008.6 VOL.18

よむ☆トシヨ

テーマ別に図書館のオススメ資料を紹介します!

新緑がまぶしい季節になってきました。外で活動するのが気持ちの良い時期です。読書テラスも開放をはじめました。今は、11時から16時ですが、今後の気候により延長していきます。2階のテラスは日陰になっており心地よい風を受けながらの読書、3階のテラスは天気の良い日には日高山脈を一望できます。

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

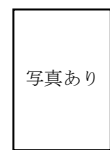
6月のカレンダー
色のついている日は休館です。

映画になった文学作品～舞台は北海道～

北海道を舞台にした文学作品は昭和の時代から数多く発表されてきました。今回は、映画化された作品の原作を紹介いたします。原作と比較してみるのも楽しいですし、ロケ地になった場所を訪れるのも興味深いものがあります。2階地域行政資料コーナーでは、北海道・十勝にゆかりのある作家の作品を収集・保存しています。貸出はできませんが、館内でご覧いただくことができます。貸出できる資料を用意していることもありますのでお問い合わせください。(ここで紹介している資料は、貸し出しできる資料です。)



BOOK



鳴海章(なるみしょう)1958～
帯広市出身・在住。最新刊は『広小路人情譚』『レディイーグル2』(原作を担当)ばんえい競馬の応援団としても活躍中。



BOOK



三浦綾子(みうらあやこ)
1922～1999 旭川市出身。
主な著作『氷点』『銃口』など



BOOK



渡辺淳一(わたなべじゅんいち)
1933～ 上砂川市出身、札幌医大卒。主な著作『愛の流刑地』『鈍感力』『遠き落日』など



BOOK



水上勉(みなかみつとむ)
1919～2004 福井県出身。
主な著作『雁の寺』『一休』ほか



BOOK



佐々木丸美(ささきまるみ)
1949～2005 当別町出身。
主な著作『忘れな草』『花嫁人形』『風花の館』『崖の館』など



BOOK



浅田次郎(あさだじろう)
1951～ 東京都出身。
主な著作『壬生義士伝』『お腹召しませ』『中原の虹』など

原作『鞍馬』鳴海章著 文藝春秋 請求記号(913.6 ナルミ) * 文庫版は文庫コーナー

映画『雪に願うこと』根岸吉太郎監督 ロケ地:帯広競馬場、糠平、十勝管内ほか

帯広在住の鳴海章さんが描き出す、ばんえい競馬を営む人たちを中心に展開する物語。事業に失敗し、借金に追われて行き場を失った男が、兄を訪ね厩舎にやって来る。そこで主人公は忘れていた何かをつかみ再出発してゆく。映画は、東京国際映画祭で4冠を獲得しました。

原作『塩狩峠』三浦綾子著 新潮社 請求記号(913.6 ミウラ) * 文庫版は文庫コーナー

映画『塩狩峠』中村登監督 ロケ地:和寒、塩狩、旭川ほか

1909年に塩狩峠で起こった実話に基づく。犠牲の精神と人間愛に溢れた感動的な作品。作品の舞台となった、和寒町の塩狩峠には、三浦さんの旧宅を復元した塩狩峠記念館があります。

原作『阿寒に果つ』渡辺淳一著 中央公論社 請求記号(913.6 ワタ) * 大活字本もあり

映画『阿寒に果つ』渡辺邦彦監督 ロケ地:釧路、阿寒、石狩、札幌

天才少女画家、加清純子(1933～1952)と札幌南高校で同級生だった渡辺淳一が彼女を題材にして書いた小説。恋と芸術に行き詰った彼女が最後に目指したのは雪の景色が美しい場所だった。

原作『飢餓海峡(上・下巻)』水上勉著 河出書房新社 請求記号(913.6 ミナカ) * 水上勉全集あり

映画『飢餓海峡』内田吐夢監督 ロケ地:上磯、函館、岩内

1954年全道を襲った台風15号による洞爺丸遭難と岩内町で発生した大火がモデルになった物語。映画だけでなく、テレビドラマにも3回、映像化された作品。

原作『雪の断章』佐々木丸美著 ブッキング 請求記号(913.6 ササキ) * 講談社版もあり

映画『雪の断章 情熱』相米慎二監督 ロケ地:勇払、札幌、函館

原作が復刊され、再び注目を集めている佐々木作品を象徴するような切なく、苦しい愛情を描き出す作品。天涯孤独な少女(飛鳥)と青年(祐也)は大通公園で出会う。成長し、飛鳥の思慕が愛情に変化するころ、祐也の気持ちは…。孤児シリーズの1作目、隠された巧妙なリンクも醍醐味のひとつでしょう。

原作『鉄道員(ぽっぽや)』浅田次郎著 集英社 請求記号(913.6 アサダ) * 文庫・大活字あり

映画『鉄道員(ぽっぽや)』降旗康男監督 ロケ地:南富良野、滝川、札幌

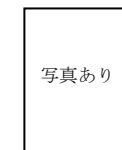
鉄道員として最後まで職務をまっとうした男、娘を亡くした日も妻を亡くした日も男は駅に立ち続けた、そんな彼が定年を迎える日に起きた優しい奇跡の物語。原作は直木賞を受賞、映画は日本アカデミー賞作品賞などを受賞しました。撮影で使用されたのは南富良野の幾寅駅(現在は無人駅)です。

★★★★ ジューン・ブライド(June bride) ★★★★★

直訳すると【6月の花嫁】【6月の結婚】となり、6月に結婚すると幸せになるという言い伝えがあるそうです。(詳しくは、今月号の“レファレンス最前線”で調べた結果をご覧ください。) そんな6月にちなんで結婚式に関する資料を集めてみました。



BOOK



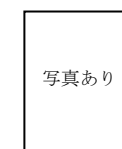
『ウエディングドレスはなぜ白いのか』坂井妙子著 勁草書房

2階一般 請求記号(385.4 サ)

現代の花嫁衣裳の定番といえば、純白のウエディングドレス。純白は何を意味するのか?誰が最初に着たのか?その起源は19世紀英国ヴィクトリア朝時代にさかのぼります。



BOOK



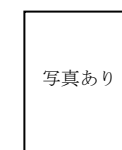
『憧れの手作りウエディングドレス』実業之日本社

1階生活 請求記号(593.36 ア)

世界でたった一枚だけの手作りウエディングドレス。手作りだからこそ一番似合う素敵なドレスを作りたいものです。ウエディングドレスの他、ヘッドドレス、パーティードレスの作り方も掲載。(実物大型紙付き)



BOOK



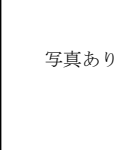
『ウエディングのマナーとコツ』学研

2階一般 請求記号(385.4 ウ)

婚約から結婚式後まで、結婚における準備の段取りをかわいいイラストとともに説明。両家への挨拶のコツや披露宴の演出、披露宴後のおつきあい等、新郎新婦の素朴な疑問や悩みに応えてくれます。



BOOK



『結婚式・披露宴ビデオの撮り方』錦部実敬著 高橋書店

2階一般 請求記号(746.7 ニ)

ブライダルビデオの撮影はなかなかスムーズにいかないもの…。本書はプロの撮影テクニックを交えながら、場面ごとの具体的な撮影方法とポイントを絵入りで説明。事前に頭の中でイメージすることができます。

北海道を舞台にした映画・ドラマ

図書館で所蔵している北海道を舞台にした映像資料です。こちらの資料は1階AVコーナーにあります。

作品名	監督	主演		主なロケ地
Love Letter	岩井俊二	中山美穂	豊川悦司	小樽
風花	相米慎二	小泉今日子	浅野忠信	佐呂間
幸福の黄色いハンカチ	山田洋次	高倉健	倍賞千恵子	夕張・網走・釧路・帯広
男はつらいよ11作 寅次郎忘れな草	山田洋次	渥美清	浅丘ルリ子	網走
男はつらいよ33作 夜霧にむせぶ寅次郎	山田洋次	渥美清	中原理恵	釧路・根室
男はつらいよ38作 知床慕情	山田洋次	渥美清	竹下景子	知床
新しい風 若き日の依田勉三	松島哲也	北村一輝	富田靖子	大樹
シムソンズ	佐藤祐市	加藤ローサ	大泉洋	常呂
学校Ⅱ	山田洋次	西田敏行	吉岡秀隆	滝川・雨竜・旭川
北の国から	田中邦衛・吉岡秀隆・中嶋朋子			富良野

レファレンス最前線

こんな資料相談がありました

レファレンス (reference)

参考、参照図書 問い合わせ 照会 リファレンスともいう 『imidias』 より

2階資料相談カウンターに寄せられた
相談業務の一部をご紹介します。
職員はどんな調べ方で答えに進んでい
くのかプロセスをどうぞ・・・

質問) ジューン・ブライドの由来。

6月に結婚するとなぜ幸せになると言われているのか知りたい。

キーワード 結婚・婚姻・伝承

よく聞く話なのに、【ジューン・ブライド(June bride)】で広辞苑や百科事典には記述がありません。

R813.7コ『コンサイス外来語辞典』 R031チ『知恵蔵 2007』 この2つには同じ記述がありました。



「6月の花嫁、西洋には、婚姻の守護神ジュノー(Juno)の名がついた6月に結婚すると幸せになるという言い伝えがある」

これだけでは、情報量が物足りないですね・・・。もっと調べると・・・。

R031ケ『現代用語の基礎知識 2008』 自由国民社

付録『12か月のきまりごと歳時記』には、上記より詳しい説明があり

382ヒ『100問100答 世界の民族生活百科』 月刊みんぱく編集部 河出書房新社

* “ジューン・ブライドの由来” という項目があり

- ① 6月はヨーロッパの気候が晴れの天気が多く春の芽吹きの子供の季節にもなることから
- ② 古代ローマ神話: ユノー(ジュノー) Junoに関わる伝説から
- ③ 古代ローマ神話: ヴェスタ(Vesta)という女神に関わる伝説から
- ④ 英語で5月(May)には青春という意味があり、青春のあとの花嫁という意味を込めて など由来や意味がひとつではなく、いくつかの説があることがわかりました。

神話や守護神について調べるには、以下の資料もあります。

R164.03 ウ『神話・伝承事典』 バーバラ・ウォーカー著 大修館書店

R164.3 コ『ヴィジュアル版 世界の神話百科 ギリシア・ローマ・ケルト・北欧』 アーサー・コットレル著 原書房



クローズアップ職業

ひとつの職業に焦点を絞り仕事や人に迫っていくコーナー

★ 第3回 保育士 ★

ステップ①なるには？

Y366ナ16『保育士になるには』 田辺敦子ほか編著 ペリかん社
D366ア 『あしたをつかめ平成若者仕事図鑑 保育士』 NHK

ステップ②どんな仕事内容？

376.1ヨ『幼児保育』 吉本和子著 エイデル研究所
376.1ミ『知的好奇心を育てる応答的保育』 ナカニシヤ出版
376.14コ『男性保育士物語』 小崎恭弘著 ミネルヴァ書房
376.1デ『でた！ かっぱおやじの舞台裏』 サンパティック・カフェ
376.15イ『絵本の読み聞かせと活用アイデア 56』 明治図書出版

ステップ③さらに深く知るためには？

376.11コ『子どもの心の発達がわかる本』 講談社
376.14ヤ『これだけは身につけたい保育者の常識67』 一藝社
376.14シ『保育士のメンタルヘルス』 重田博正著 かもがわ出版
376.15イ『改訂保育所保育指針 Q&A70』 ひかりのくに
376.1タ『子どもとともにある保育の原点』 ミネルヴァ書房
371.4キ『発達と教育の心理学』 菊野春雄編著 創元社
376.1タ『乳児保育への招待』 高内正子編著 北大路書房
376.11イ『五感ではぐくむ子どものころ』 かもがわ出版

ステップ④この職業の今！

雑誌『月刊 Cooyon』 クレヨンハウス 月刊 * 児童コーナー
376.15ホ『幼児とメディア』 堀田博史著 学研
376.15シ『食農保育』 小林茂樹ほか編著 農山漁村文化協会